

# 平成29年度宮古地区労働衛生大会が 開催されました

平成29年度の宮古地区労働衛生大会(主催:沖縄県労働基準協会宮古支部など4団体)が平成29年9月7日に宮古島市中央公民館1階大ホールで開催されました。

同大会は、労働者の健康管理や職場環境の改善などの自主的な労働衛生活動により、労働者の健康を確保することを目的とした全国労働衛生週間(10月1日から10月7日)の準備期間中に開催されたもので、企業の代表者や衛生担当者等約90人が参加しました。

大会では最初に、職業性疾病で亡くなった労働者の冥福を祈り、1分間の黙とうをささげました。

主催者代表挨拶では、労働基準協会宮古支部の上里明通支部長から、「この人手不足の状況では残業で乗り切らなければならないのも事実であるが、健康確保の取り組みを地域全体で考えていかなければならない」と呼びかけがありました。

本大会の特別講演では、KAZUデンタルクリニックの平良和枝院長から「**健康の入り口は口腔から**」をテーマに、口腔環境と健康に関する講演が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。

大会終盤では、「**心と体の健康確保に邁進していく**」とする大会宣言を採択し、参加者全員で「指差呼称」を行い、今後のさらなる労働衛生活動実施の決意を新たにしました。



会場の様子



健康相談の様子

(宮古地域産業保健センターによる)



健康関連情報の掲示(宮古保健所)